

## 成績評価方法、GPA (Grade Point Average) の活用について

### GPA (Grade Point Average)

各授業科目の評点を 5 段階評価し (A・B・C・C-・D)、それを 4 から 0 の点数 (GP: Grade Point) に置き換えて、その点数と単位数を掛け、その総和 (GPT : Grade Point Total) を履修単位数の合計で割った平均点

評点	評語	Grade Point (GP)
100点～80点	A	4
79点～70点	B	3
69点～60点	C	2
再試60点	C-	1
59点～0点	D	0

### GPA の算出方法

$$GPA = GPT / \text{履修単位数の合計}$$

$$(GPT = [GP \times \text{単位数}] の総和)$$

### 実際の計算例

科目名	単位数 (a)	評点	評語	GP(b)	$(a \times b)$
○○学講義	1	86	A	4	4
○○学講義	2	再試60	C-	1	2
○○学演習	2	60	C	2	4
○○学実習	3	72	B	3	9
計	$8^{*1}$				$19^{*2}$

$$GPA = 19(GPT^{*2}) \div 8 \text{ (単位数の合計}^{*1}) = 2.38 \text{ (小数第3位四捨五入)}$$

### 対象教科

原則として、進級あるいは卒業により認定された全ての授業科目を対象とする。

ただし、次の授業科目や修得単位等は計算に含めない。

- 1) 基礎教養科目で必要単位数を超えて取得した科目
- 2) 編入学または転入学した際の単位認定科目
- 3) 本学入学前に修得した単位認定科目
- 4) その他教授会で認めた GPA 算出除外科目

### GPA の活用目的

- 1) 学生の個別の学習指導に活用

前年度 GPA が2.00未満の学生は、進級するのにかなりの努力が必要な状況にあります。

- 2) 特待生等の選考の参考資料に活用